

オルダム形 カップリング

OLDHAM

MJ シリーズ

MJ / MJC / MJX タイプ

対応軸穴径

2

~

65

mm

0
mm

65
mm

許容トルク

0.06

~

400

N·m

0
N·m

400
N·m

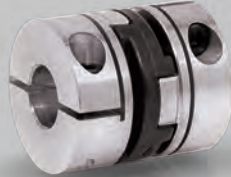


MJ タイプ



セットスクリュ

MJC タイプ



クランプ

MJX タイプ



ダブルクランプ

特長

原理

ハブ2個とトルクディスク(中間体)1個で構成し、ハブとトルクディスクとの間にある凸部と凹部の摺(しゅう)動を利用してミスアライメントを許容する補正軸継手

ミスアライメント

偏心の許容量が大きい

脱着性

分離可能なため、取り付け取り外しが容易

軸との締結方法

セットスクリュ

セットスクリュの先端を直接軸に食い込ませて締結

クランプ

キャップスクリュの締め付けにより、ハブ切り欠き部を弾性変形させ、軸に押圧して締結

トルク伝達特性

トルクディスクを変更することにより、トルクの伝達特性の変更可能

消耗品

トルクディスク

フェールセーフ

樹脂製のトルクディスクを適用した場合、過大なトルク時に破断することで、駆動被動間のトルクを遮断

バックラッシュ

なし (トルクディスクがSA・A・AJの場合はバックラッシュあり)

電気絶縁性

あり

磁性

なし (スクリュを除く)



オルダム形 カップリング

MJ/MJC タイプ

呼び外径

6~57

対応軸穴径 $^{+0.03}_0$

2~30 mm

許容トルク

0.06~37.5 N·m

MJ タイプ



セットスクリュー

MJC タイプ



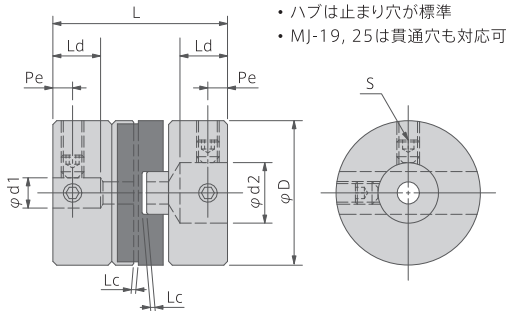
クランプ

仕様

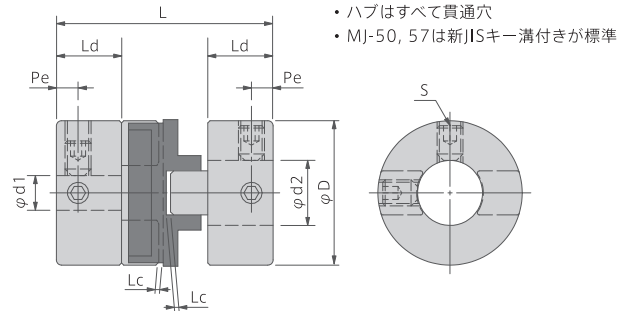
タイプ	呼び外径	許容トルク [N·m]	許容偏心 [mm]	許容偏角 [°]	許容エンドブレイ [mm]	慣性モーメント [kg·m ² ×10 ⁻⁸]	回転方向ばね定数 [N·m/rad]	質量 [g]
MJ	6	0.06	0.8	1	0.1	6	10	2.5
	9	0.21	1.3	1	0.1	18	30	4.0
	13	0.50	1.6	1	0.1	26	65	11.0
	19	1.70	2.4	1	0.2	67	115	12.0
MJC	19	1.70	2.4	1	0.2	67	115	12.0
MJ	19L	1.70	2.4	1	0.2	59	115	15.0
MJC		1.70	2.4	1	0.2	59	115	14.0
MJ	25	4.00	3.0	1	0.2	252	205	31.0
MJC		4.00	3.0	1	0.2	252	205	31.0
MJ	33	10.0	3.8	1	0.3	1,133	166	79.0
MJC		10.0	3.8	1	0.3	1,210	166	75.0
MJ	41	17.0	5.0	1	0.3	3,177	185	127
MJC		17.0	5.0	1	0.3	3,273	185	122
MJ	50	30.0	6.0	1	0.4	7,550	570	209
MJC		30.0	6.0	1	0.4	7,963	570	197
MJ	57	37.5	7.0	1	0.4	12,410	575	347
MJC		37.5	7.0	1	0.4	18,365	575	340

寸法図

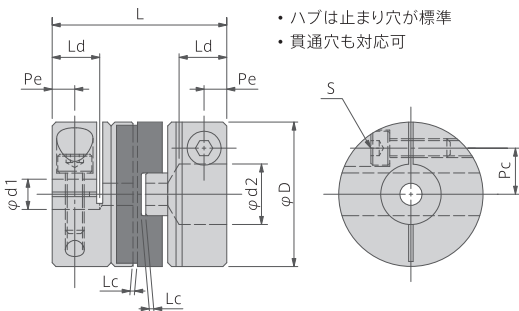
MJ-6 MJ-9 MJ-13 MJ-19 MJ-25



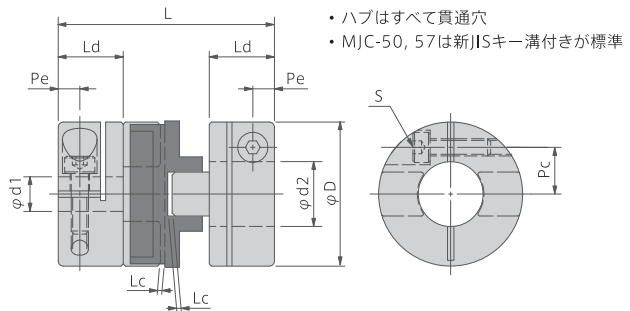
MJ-19L MJ-33 MJ-41 MJ-50 MJ-57



MJC-19 MJC-25



MJC-19L MJC-33 MJC-41 MJC-50 MJC-57



寸法

タイプ	呼び 外径	軸穴径		全長	外径	すき間	最大軸挿入量	最小軸挿入量	スクリュ位置	スクリュ位置	スクリュ呼び径	締付トルク [N・m]
		d1, d2 [mm]	L [mm]	D [mm]	Lc [mm]	Ld [mm]	Ld [mm]	Pe [mm]	Pc [mm]	S [mm]		
MJ	6	2, 3	12.8	6.4	0.05	3.8	—	2.3	—	M3	0.72	
	9	3~5	12.8	9.5	0.05	3.8	—	2.3	—	M3	0.72	
	13	3~6	16.0	12.7	0.05	4.3	—	2.3	—	M3	0.72	
MJC	19	3~8	22.2	19.1	0.10	6.3	—	2.6	—	M3	0.72	
MJ	19L	3~8	26.2	19.1	0.10	9.4	7.2	3.6	—	M4	2.0	
MJC	19L	3~8	26.2	19.1	0.10	9.4	7.2	2.9	6.1	M2.5	1.2	
MJ	25	6~12	28.7	25.4	0.10	8.6	7.0	3.5	—	M4	2.0	
MJC	25	6~12	28.7	25.4	0.10	8.6	8.2	3.6	8.1	M3	2.1	
MJ	33	8~15	48.3	33.3	0.15	15.0	10.0	5.0	—	M6	6.5	
MJC	33	8~15	48.3	33.3	0.15	15.0	13.0	5.0	10.8	M4	4.8	
MJ	41	8~20	51.5	41.3	0.15	18.1	11.9	5.8	—	M6	6.5	
MJC	41	8~20	51.5	41.3	0.15	18.1	15.5	5.8	14.0	M5	9.6	
MJ	50	10~25	60.4	50.0	0.20	20.8	14.0	7.0	—	M6	6.5	
MJC	50	10~25	60.4	50.0	0.20	20.8	18.0	7.0	17.3	M5	9.6	
MJ	57	12~30	78.9	57.0	0.20	28.8	18.4	8.0	—	M6	6.5	
MJC	57	12~30	78.9	57.0	0.20	28.8	23.3	8.0	21.0	M6	16.3	

※ 全長はすき間を含んだ数値です。

※ 呼び外径50, 57はキー溝無しも承ります。

材質

呼び外径	ハブ		トルクディスク
	材質	表面処理	材質
6, 9, 13	快削黄銅	ノンクロム化成処理	ポリアセタール
19, 19L, 25		アルマイト	
33, 41	アルミ合金	無電解ニッケルメッキ	
50, 57			



オルダム形 カップリング

MJX タイプ

呼び外径

70~118

対応軸穴径 G6

14~65 mm

許容トルク

117~400 N·m

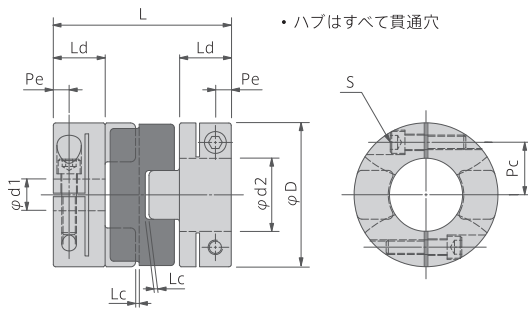
MJX タイプ



ダブルクランプ

寸法図

MJX-70 MJX-88 MJX-118



仕様

タイプ	呼び外径	軸穴径	許容トルク	許容偏心	許容偏角	許容エンドブレイ	慣性モーメント	回転方向ばね定数	質量
		d1, d2 [mm]	[N·m]	[mm]	[°]	[mm]	[kg·m ² ×10 ⁻⁸]	[N·m/rad]	[g]
MJX	70	14~37	117	8	1	0.8	42,717	2,265	686
		38~40	117	8	1	0.8	41,410	2,265	650
	88	15~50	210	10	1	0.8	124,500	2,775	1,250
	118	26~65	400	10	1	2.0	574,350	6,837	2,620

寸法

タイプ	呼び外径	軸穴径	全長	外径	すぎ間	最大軸挿入量	最小軸挿入量	スクリュ位置	スクリュ位置	スクリュ呼び径	締付トルク
		d1, d2 [mm]	L [mm]	D [mm]	Lc [mm]	Ld [mm]	Ld [mm]	Pe [mm]	Pc [mm]	S [mm]	[N·m]
MJX	70	14~37	84.4	70.0	0.4	28.0	25.3	10.00	25.0	M8	39.4
		38~40	84.4	70.0	0.4	28.0	25.3	9.75	26.0	M8	39.4
	88	15~50	101.0	88.0	0.4	35.0	31.8	12.00	32.5	M8	39.4
	118	26~65	142.0	118.0	1.0	42.5	35.8	13.00	43.0	M12	134

※ 全長はすぎ間を含んだ数値です。

材質

呼び外径	ハブ		トルクディスク
	材質	表面処理	材質
70, 88, 118	アルミ合金	無電解ニッケルメッキ	ポリアセタール

MJ シリーズ

オルダム形 カップリング用 トルクディスク(中間体)



標準品

T



ポリアセタール
止まり穴

標準

呼び外径: 6~118
バックラッシュ: なし

TB



ポリアセタール
貫通穴

脱着が容易

呼び外径: 19~118
バックラッシュ: なし

SA



ナイロン

振動減衰性

呼び外径: 6~41
バックラッシュ: あり

PEEK



ポリエーテル
エーテルケトン

耐熱性

呼び外径: 6~88(118^①)
バックラッシュ: なし

A



アルミ合金
潤滑メッキ^{※2,3,4}

高剛性

呼び外径: 19~88
バックラッシュ: あり

AJ



アルミ合金
ナイロンコーティング^{※3,4,5}

高剛性・かじり防止

呼び外径: 19~118
バックラッシュ: あり

※1: MJ-118-T-PEEKは受注生産

※2: Aはかじり防止のためMoS₂(二硫化モリブデン)含有グリスを塗布してください。

※3: 高剛性を希望の場合、間欠運転はA、連続運転はAJをご選択ください。

※4: 垂直方向でご使用の場合はA、AJをご選択いただき、スラストベアリングで荷重を支えてください。

※5: AJはナイロンコーティングの膜厚分、標準品に比べ全長が1mm程度長くなりますのでご注意ください。